

「落花生」生育情報（第3報）

平成21年9月15日
千葉県農林水産部
生産販売振興課

1 生育状況

8月下旬の天候は、前線や気圧の谷の影響で曇りがちでしたが、その後は高気圧に覆われ晴れが続きました。気温は平年に比べやや低く、また、日照時間もやや少なく推移しました。なお、降水量は、台風11号の影響で平年に比べかなり多かった。

収量の目安となる㎡当たり乾燥さや実重は、「千葉半立」が平年の92%、「ナカテユタカ」が平年の88%と、平年をやや下回っています。

また、さや乾物率は、「千葉半立」が平年の89%、「ナカテユタカ」が平年の91%と、さやの熟度が若干遅れています。

一方、“空さや”を示す上さや不稔歩合は、「千葉半立」「ナカテユタカ」とも40%以下と平年に比べて低い状況です。

調査ほ場における9月1日現在の生育状況は、「千葉半立」は「やや不良」、「ナカテユタカ」は「並」です。

また、一部のほ場では白絹病の発生が見られています。

作況調査成績（9月1日調査）

品種名	年次	は種日	開花期	地上部 生体重 (g/株)	さや実数 (個/株)	上さや数 (個/株)	下さや数 (個/株)
千葉半立	本年	5/26	7/7	506	50	21	29
	平年	5/25	7/4	589	48	18	30
	対比	1	3	86%	103%	114%	97%
ナカテユタカ	本年	5/28	7/7	406	46.0	24	22
	平年	5/29	7/4	403	48.0	24	25
	対比	-1	3	101%	96%	100%	88%

品種名	年次	㎡当たり 生さや実重 (g)	㎡当たり 乾燥さや実重 (g)	さや乾物率 〔乾燥さや実重 生さや実重〕 (%)	上さや 不稔歩合 (%)	生育状況
千葉半立	本年	943	207	22%	2%	やや不良
	平年	861	225	25%	6%	
	対比	110%	92%	89%	25%	
ナカテユタカ	本年	880	255	30%	2%	並
	平年	871	289	33%	5%	
	対比	101%	88%	91%	40%	

* 平年値は平成14～20年（過去7年間）の最大値・最小値をのぞいた5ヵ年の平均値

* 対比は日数、又は平年比%

* 作況調査ほ場設置場所
千葉半立：千葉市・八街市・香取市・芝山町
ナカテユタカ：千葉市・旭市・白子町・袖ヶ浦市

2 これからの管理のポイント

必ず「試し掘り」を行って適期収穫しよう！

収穫適期の目安は、「千葉半立」が開花期後95日、「ナカテユタカ」が開花期後80日です。必ず試し掘りをして、適期収穫に努めましょう。

特に、「ナカテユタカ」は「千葉半立」と異なり、葉が繁っているうちに収穫適期となります。また、掘り遅れは食味を著しく低下させます、特に砂地の地域は収穫期が早まるので、早めに試し掘りを行なうよう、収穫には十分注意してください。

落花生試験地（八街市・マルチ栽培）での収穫期の目安

品種名	千葉半立		ナカテユタカ		おおまさり
は種日	5月14日	6月15日	5月14日	6月15日	5月14日
開花期	6月29日	7月19日	6月26日	7月17日	6月26日
収穫目安	10月2日	10月22日	9月14日	10月5日	9月29日

*開花期は、ほ場全体の50%程度の株に1輪でも花が咲き始めた日

*収穫期目安は、「千葉半立」、「おおまさり」が開花期後95日、「ナカテユタカ」が開花期後80日で算出

（日数は標準的な目安です。）

ナカテユタカの収穫適期判断法

「ナカテユタカ」は、さやの裏の色で

<方法>

- ①ほ場の中で生育が中庸な4株を掘り、それぞれの株もとのさやを5つとり、さやの裏の色を見ます。
- ②合計20個のさやのうち、その半数以上の色が淡褐色(写真+)以上になり、黒褐色(写真+++)のさやがひとつでも見られたときが掘取りの適期です。
- ③開花期から予想される適期の7日前から、2、3日おきに試し掘りをして判定します。



おいしい落花生はていねいな乾燥から

おいしい落花生を生産するための乾燥のポイントは、湿気を防ぎ、なるべく風通し良く管理することです。

掘り取った落花生は、5～7日間の地干しの後、風通しの良い場所を選んで野積み（ポッチ積み）を行います。

特に9月から収穫期となる「ナカテユタカ」では、茎葉が多く蒸れやすいので注意が必要です。風通しが良い場所に小さく野積みし、通気性のある稲わらやこもをかぶせて、しっかりと雨を防ぎましょう。通気性のないビニールシートなどは湿気がこもりやすく、カビの発生の要因となるので、使用しないでください。

「落花生栽培管理簿」を確認してください

落花生の収穫期が近づいてきましたが、「栽培管理記録簿」は整っていますか？

「栽培管理記録簿」は、生産者自身が栽培管理や使用した肥料や農薬散布の状況を記録し、それらを集荷業者や量販店を通じて開示することで、千葉ブランド落花生の「安全・安心」を消費者へアピールすることが目的です。

出荷時に集荷業者に速やかに提出できるようもう一度内容を確認し、自分の保存用に控えを用意しておきましょう。